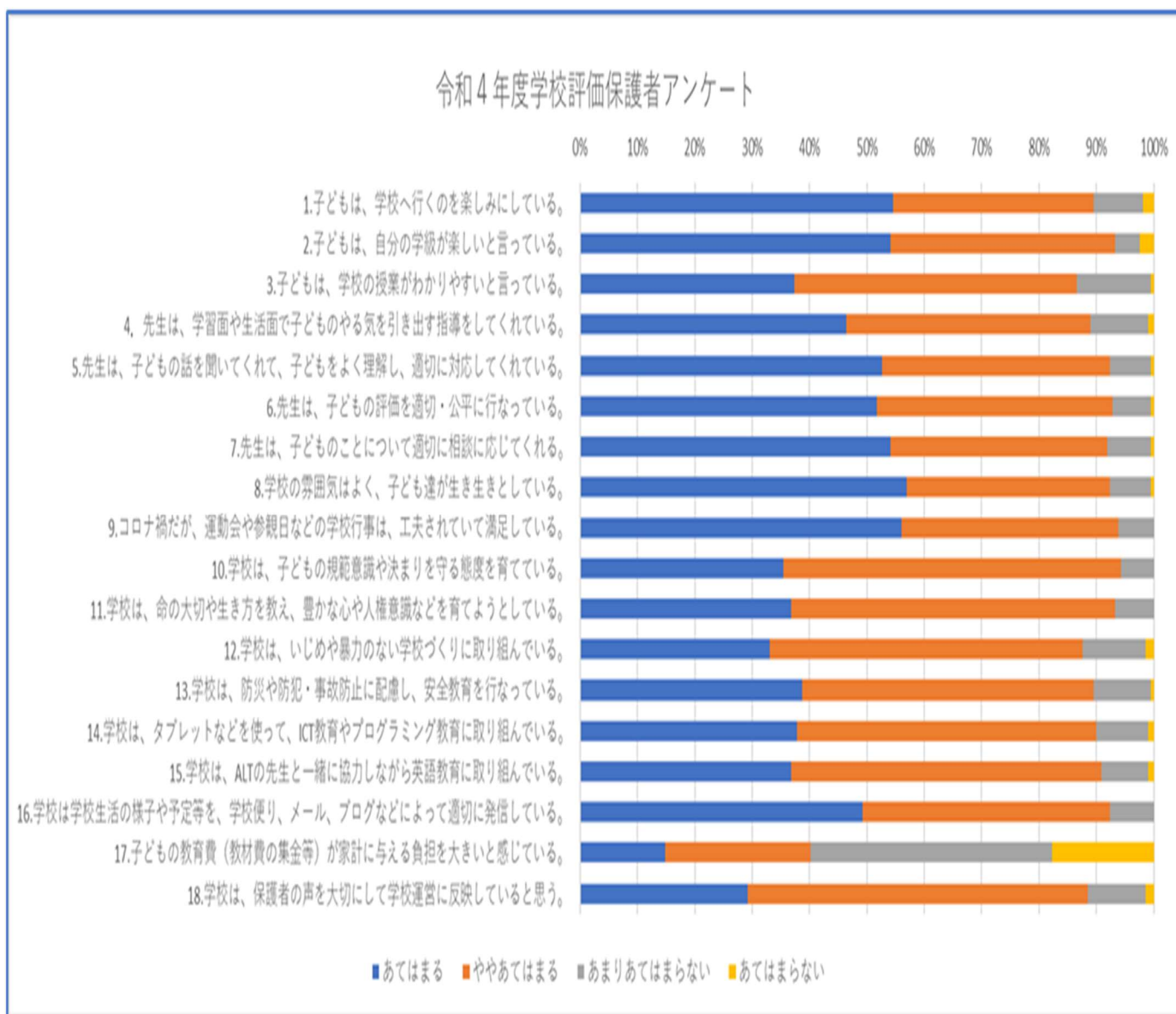


保護者アンケート結果



ご協力ありがとうございました。209の回答をいただきました。

学校満足度

肯定的回答（「当てはまる」青、「やや当てはまる」橙）ではどの項目も90%程度の回答があるので「学校満足度」ほぼ合格と判断させていただけると思うのですが、「当てはまる」という積極的回答では、

「18 学校は保護者の声を大切にして学校運営に反映していると思う（29%）」R3年度 37%

「12 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる（33%）」R3年度 39%

「10 学校は、子どもの規範意識や決まりを守る態度を育てている（35%）」R3年度 46%

「3 子どもは、学校の授業がわかりやすいと言っている（37%）」R3年度 40%

などの項目が低くなっています。

- 「保護者の声を学校運営に反映すること」については、このようなアンケートを1年に1回ではなく回数を増やしてきめ細かに皆さんのご意見を反映できるようにしていくことも検討したいと思います。
- 「子どもの規範意識」については、10p程度下がっています。本校でもスマホネットトラブルやけんか、いじめなどが少なからず生起しています。スマホの使い方の指導や、人をいじめてしまう原因や背景、本当に助け合い認め合えるクラスづくりの具体的なアイデアや仕掛けを工夫していききたいと思います。
- 「授業がわかりやすい」という積極的な回答は低く、高学年になるほど低くなります。後述する子どもアンケート結果同様に学習内容が難しくなる4年生くらいから、より丁寧な指導と家庭学習の充実が必要になってくると思います。
- また、改めてより詳細で具体的な子どもたちの実態把握の必要性を痛感しています。様々な調査方法の工夫や日頃の子どもの観察を通してみんなが仲良く過ごせる学校づくりに努めていききたいと思います。

校舎保全・改築について

今年度も校舎の古さ、汚さについてのご意見が一番多かったです。写真のように大きな筋交いの鉄骨を入れて耐震補強工事をしてきています。どれくらいの地震まで耐えられるのか分かりませんが、現在の想定範囲では安心だと思います。大地震で心配なのは校舎の倒壊よりは、天井など非構造物の落下です。そのため学校では「地震がきたらすぐ机の下にもぐる」という行動を身に付ける訓練をしています。



西信達小中義務教育学校

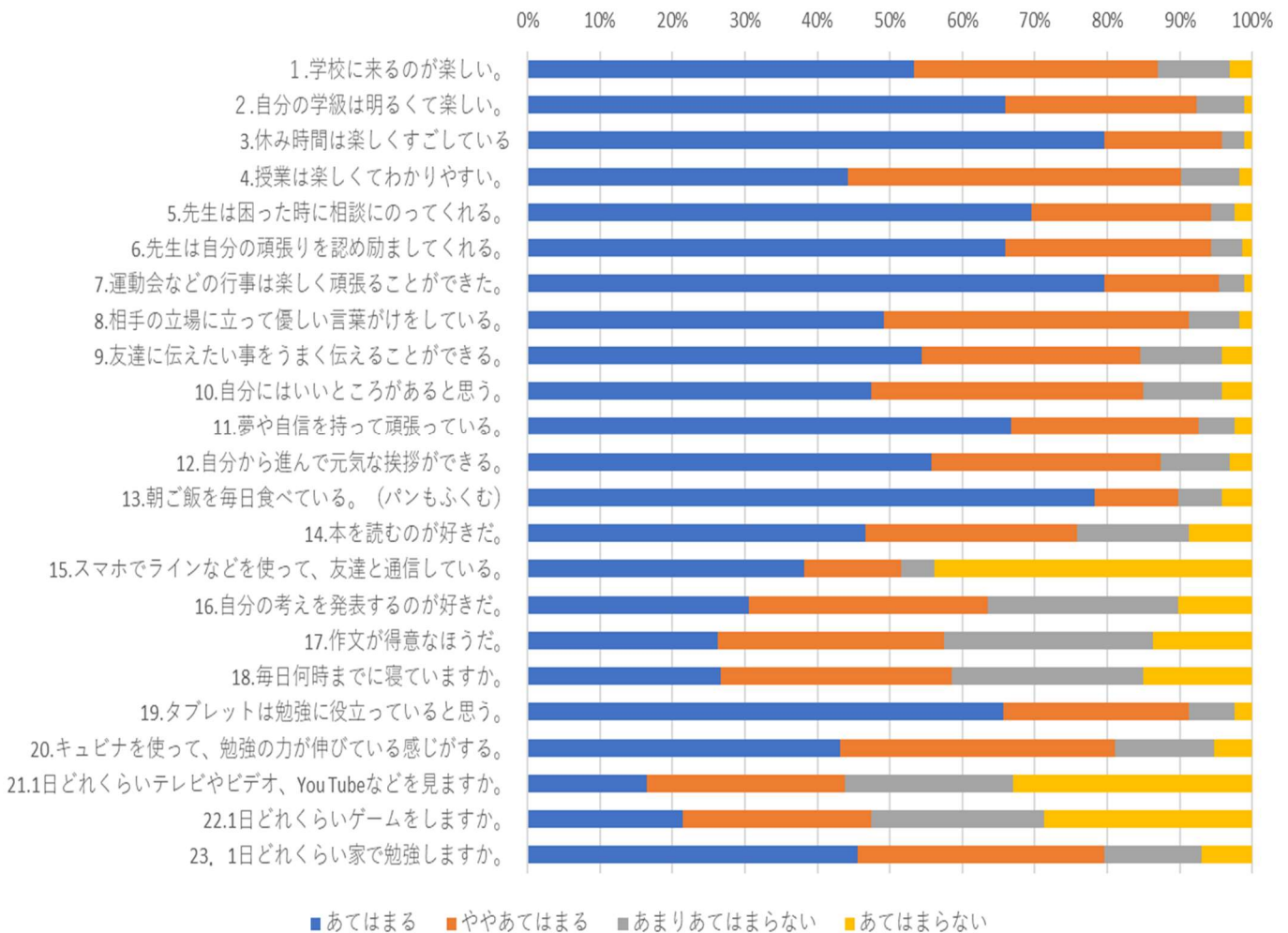
泉南市では教育問題審議会の中で市内の小中学校の統廃合を検討していて、本校は数年のうちに中学校と一緒に、西信達小中義務教育学校に再編される予定です。現在の中学校の敷地に小学校と中学校が一緒になる校舎が新築されます。まもなく新校舎の設計のためのアイデアを集約する時期になると思いますので、先進校などを視察しながら子供たちの為によりよい環境を作っていきたいと思っています。

教育費の負担感

肯定的回答が40%程度ありました。今年度は給食費が無償だったのでまだこの程度の数字に留まりましたが、教材費等の見直しや学用品を大切にすることも指導していきたいと思っています。

子どもアンケート結果

令和4年度学校評価子どもアンケート結果



学校満足度 (学校・学校が楽しい、先生は頑張りを認めてくれる等)

保護者アンケート同様、学校満足度では肯定的回答(「当てはまる」青、「やや当てはまる」橙)が90%程度ありましたので一安心しました。

学習 しかし、「授業は楽しくて分かりやすい」の積極的回答は低学年のうちには60%程度あるのに、4年生くらいから30%程度まで落ち込みます。保護者の皆さんもご記憶にあると思いますが、「分数」や「割合」という概念が入り学習内容が格段に難しくなります。「2mは1mの何倍か?」は分かりやすいのですが、「1mは2mの何倍か?」を考えなければなりません。この抽象概念の壁を乗り越えられるように教材や指導法を工夫していかなければなりません。

子どものスキルに関しては

- 「友達に伝えたいことをうまく伝えることができる」 84% (54+30)
1年 78%(61+17), 2年 85%(62+23), 3年 81%(57+24), 4年 91%(56+35), 5年 98%(51+47), 6年 78%(42+36)
- 「読書が好き」 76%(47+29)
1年 78%(64+14), 2年 82%(51+31), 3年 73%(38+35), 4年 86%(56+30), 5年 84%(44+40), 6年 55%(23+32)
- 「作文が得意」 57%2631
1年 64%(47+17), 2年 75%(44+31), 3年 56%(24+32), 4年 58%(19+39), 5年 61%(21+40), 6年 36%(4+32)

自己肯定感

- 「自分にはいい所がある」 85% (47+38)
1年 90%(68+22), 2年 77%(44+33), 3年 87%(41+46), 4年 85%(39+46), 5年 95%(53+42), 6年 76%(36+40)

高学年になるほど自分に厳しく冷静なメタ認知が育つのか自己採点は辛いようですが、「読書」や「作文」などは高学年になるほど力をつけたいものです。勉強が難しくなる時期にしっかり支援して力をつけ、自己肯定感をはぐくみ自信をつけさせてあげたいと思います。

家庭学習時間とゲーム・YOU Tube・テレビの時間が心配

家で1時間以上●●している児童の割合

学年⇒	1	2	3	4	5	6
勉強	22%	13%	10%	21%	26%	26%
ゲーム	43%	42%	38%	58%	75%	60%
YOU Tube	39%	52%	51%	57%	70%	70%

「学年×10分」が標準的な家庭学習時間だと言われています。ですから6年生だと「1時間以上勉強」が100%になって欲しい所ですが3割程度にとどまっています。

この逆にゲームやYou Tube 1時間以上が大変多くなっています。

スマホ低年齢化、急拡大

学年	1	2	3	4	5	6
割合	35%	46%	49%	32%	63%	87%

もう一つ気になるのが、「スマホでラインなどを使って友達と通信している」子どもたちの増加です。高学年になるとスマホトラブルも増えています。数年前に同じような調査をした時は、低学年はほぼ「ゼロ」で高学年でも4・5割だったと思います。

子どもたちの心の支えに

今回の調査で加えた「休み時間に楽しく過ごしている」という項目で、「全くあてはまらない」が1%、「あまりあてはまらない」3%いました。この子達は他の項目でもネガティブな回答が複数ありました。日頃から子どもたちをよく見て寄り添う指導に努めていかなければならないと改めて思います。